



赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金・九州」（ボラサポ・九州） 第4回助成決定にあたって

はじめに

平成28年熊本地震発災より1年半を迎えようとしています。今なお4万人を超える方々が仮設住宅での避難生活を続けている深刻な状況にあります。

「ボラサポ・九州」は、地震による被害の甚大さを受け、寄付に係る税制優遇措置のある「指定寄付金」の告示を財務省から得て、発災直後より2017年9月30日までの活動を対象として運営を行ってまいりましたが、現地の状況が復興の道半ばであることから、厚生労働省を通じて同省の理解を得て、助成対象期間を2019年3月31日まで延長し、第4次、第5次の助成公募を行うこととしました。

このたび、2018年3月までを活動期間とする第4次助成を公募し、46件、合計9,110万円の助成を決定しましたのでお伝えいたします。

1. 第4次応募状況と助成決定状況

①応募状況

第4次の助成公募は、6月16日から受付を開始し、合計78件、1億7,626万円の応募がありました。応募の内訳は次のとおりです。

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・「短期プログラム」（活動日数14日未満） | 10件・424万円 |
| ・「中長期A部門」（活動日数14日以上30日未満） | 6件・570万円 |
| ・「中長期B部門」（活動日数30日以上） | 62件・1億6,632万円 |

第4次の応募件数は、前回とほぼ同数となりました。また、前回の応募では5割近くが新規団体からの応募でしたが、今回、新規応募は2割程度にとどまっており、活動団体が定着してきていると判断できます。

活動内容を見ると、「被災者同士のつながりの再生を支援する活動、コミュニティ再生活動」が25.4%、「サロン活動」が17.8%、「子どものケアや居場所づくり、学習支援などの活動」が11.9%となっており、被災者支援活動を通じてコミュニティの再生を図る活動が、はじめて全体の半数を超える結果となりました。

②助成決定状況

9月8日、「ボラサポ・九州」の第4回目の助成先を決める運営・審査委員会（以下委員会）を開催し、46件、合計9,110万円の助成を決定しました。

なお、第4次応募受付時において、これまでの助成による活動が終了していない団体（2017年8～9月を活動終了時期としている17案件、合計3,623万円）に対しては、活動終了後すみやかに精算・活動報告をすることを条件として助成を行うこととしています。

2. 選考にあたっての考え方

第4次の審査にさきがけ、運営・審査委員が7月初旬に被災地訪問を行いました。現地の地域支え合いセンター、中間支援組織などへのヒアリングを実施して、ボランティアが減少している現状や、子ども支援、住民同士がつながり、支えあうための支援の重要性を深く確認し、共有しました。

さらに、今回から現地の中間支援組織のメンバーを審査委員会に加え、現地の状況やニーズについての報告を参考にしつつ、選考を進めることとしました。

なお、経費について、特に県外から熊本までのボランティアの旅費については、緊急期を過ぎ、財源も減少していることから、県外からの支援の必要性の優先度などを考慮し、精査して助成しました。

3. 今後の予定について

長引く避難生活の中で、被災した方々が感じていることとして、「住まい」に関する不安や「心身的な不安」が多く挙がっていることが複数のアンケート結果等から報告されています。

住まいに関する不安は、仮設住宅の入居期限の問題や、災害公営住宅の整備が進んでいないことに起因すると考えられます。また、心理的な不安や近所づきあいが薄れることによる不安等から、心身の不調を訴える被災者も多くおられます。

しかしながら、これらに対して、地域における見守りや支え合いを充実させることで、状況を改善させていきたいといった意見も、住民自身から上がってきております。

最終次となる第5次助成（応募開始：平成29年12月予定、助成対象期間：平成29年10月～31年3月）においては、こうした被災者の気持ちに寄り添い、仮設住宅における見守り活動、支援活動などを行いながら、被災地の住民の方たちが主体的に参加する活動を支援していきたいと考えています。

その際、活動内容については「応募書から読み取れること」を基本としますので、応募を検討される団体の方々には、応募要項をご確認の上、審査で必要とされる要件を満たしていることや活動内容について、応募書に書き込んでいただきますようお願いいたします。

なお、これまで全国の個人・企業の皆さまより多くのご寄付をいただいておりますことに深く感謝いたします（寄付額：525,043,304円／8月末現在・概算）。

今回助成が決定した団体におかれては、貴重な財源による助成であることをご理解いただき、有意義な活動を展開されるよう期待します。

「ボラサポ・九州」の今後の支援の予定につきましては、ホームページで公表します。

（中央共同募金会ホームページ：<http://www.akaihane.or.jp/>）

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金・九州」
運営・審査委員会 委員長 山崎美貴子